



## 2. 滞在地とスケジュール

4日目	延岡市→宮崎市
9:00	延岡駅発
10:30	宮崎空港着
空港内で買い物、食事	
13:50	宮崎空港発、帰路
主に利用した交通手段	
JR特急、飛行機	

## 3. 全体の感想（リモートワーク、体験プログラム等）

リモートワーク	体験プログラム	その他
通信速度は問題なかった。安定しており快適にオンラインミーティングができた。	以前より興味があったひでじビールの工場見学ができた。こだわりのビールづくりを目の当たりにして、さらにクラフトビールの良さに気づいた。時間に余裕がないと行きづらい。ラグービールには延岡の行藤の水（軟水）が合うことを教えてもらいました。	土曜日・日曜日は小雨だったが月曜日と火曜日は晴天でちょうど良く快適な気候だった。海鮮・肉・野菜まで幅広く食べたがいずれも美味しかった。

## 4. 「ちょっと暮らし」前の宮崎暮らしへの不安・課題点

<ul style="list-style-type: none"><li>・車がないと不便</li><li>維持費がかかるほか、高齢になった際の移動手段が不安</li><li>・公共交通機関の利便性(電車・バス)</li></ul>
---

## 5. 「ちょっと暮らし」を通して解決できた点

<ul style="list-style-type: none"><li>・車は一人一台必須であると実感</li><li>土地も広く駐車場代も安い</li><li>・電車やバスもほどよく運行している</li></ul>
--

## 6. 今後、宮崎暮らしを実現させるために必要なこと（不安要素等）

<ul style="list-style-type: none"><li>・自動車を持つことへの費用面(ガソリン、車検、駐車場代、保険など)</li><li>・住居の選択のボリュームゾーンとして一軒家が多い→夫婦2人で(今後も増える予定はない)あるため一軒家を持つよりアパートやマンションのほうが良いが延岡市は少ない印象を受けた</li></ul>
---

## 7. ちょっと暮らしをしてみて気づいた宮崎の魅力

このご時世にも関わらず、どこのお店に行っても県外から来ている私達に対して、地元の方々が笑顔で穏やかに接してくださるので気候だけでなく地元民の暖かさも感じることができました。
--

## 8. 宮崎移住を検討している方へ一言

美味しい食べ物が食べたい！山も海もレジャーを楽しみたい！ その願い、宮崎なら叶えられます！
--

## 9. 自由記述

延岡駅は待合スペースが広く、清潔で、充電エリアも充実している。  
電車の本数は少ないがスタバや蔦屋書店があり、待ち時間も楽しめる。



蔦屋書店には宮崎県の特産品が充実している。





## 9. 自由記述

今回は天候が悪く使用しなかったが、レンタサイクルも駅前にある。



酒好きにとっては宮崎県は最高。延岡にはひでじビールがあり、工場見学をお願いしたところ快諾いただけました。



ビールはスッキリとした飲み口に、どっしりとした麦の旨味を感じられた。要冷蔵のものが多く、現地で飲まないといわれない。





## 9. 自由記述

延岡ブランド魚の八郎さば。刺身で食べられる鯖だという。押しずしも旨味と脂が乗っていて最高だった。



延岡は鮎も有名。道の駅には天然物の鮎が並んでいた。今回は食べていないがチョウザメを養殖してキャビアも作っているようだ。



肉料理も充実している。地鶏の炭火焼、宮崎牛は他では味わえない旨さ。地元の焼酎とよく合う味わいである。

